

## にこにこ情報

## 竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525(にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <https://www.ryokujukai.or.jp/>

メール info@ryokujukai.or.jp



## 飛行日誌



新型コロナウイルスはここにきて感染がさらに拡大し、変異株の脅威を含め、ワクチンの接種は始まったものの、まだまだ先が見通せない状況が続いている。特に、高齢者施設や在宅サービスを担当する側は毎日が戦々恐々とした大変な緊張感の中でみんな仕事をしている。もし、施設でクラススターが発生して、しかも病院も満床で入院がまならないということになると、利用者の方々は施設で看ることを余儀なくされる。施設で隔離ゾーンを作つて職員は防護服を着て、医師の指示を待ちながら精一杯の介護をしても、医療機関には及ばないのは言うまでもない。しかも高齢者は重症化率が高く命に係わることが多い。

そんなリスクを考えると、利用者への家族の面会を禁止し、とにかく利用者を外部と接触させないことに懸命にならざるを得ない。それでも感染が全くないということではないので、職員は徹底した感染防止を毎日実行している。

しかし、一方において、一年以上も利用者と家族が会わないのははたして、人間の尊厳と命の終焉に日々近づく方々に対するあるべき姿なのだろうかと思う。これまで緑樹会が掲げてきた「幸せ家族のお手伝い」はどうなつているかと問われかねない。私たちの施設でもオンラインによるテレビ電話やガラス越しの面会に、写真を添えるお便りなどいろいろなことに努めている。それでも、直に家族が会い、話をするのは人間の人間たる基本的な愛情の証だと考える。特に、認知症の利用者にはリモートによる会話についていけているのか、疑問や不安が残る。

私の母も施設に入所しているのだが、もう一年以上も会つていな。高齢だからいつ死くなつてもおかしくない命の瀬戸際にいる。コロナから守るためにとはいっても、このまま母と永遠の別れになってしまわないかと毎日が不安である。

利用者の命を守ることと同じくらい利用者にとって家族との関係は大切なことである。そのためには今回のような想定外なことが起つても、施設はやはりできうることをしなければならない。施設としてはこれまで多くの手を尽くしてきたつもりでも、まだ残されたものはあるという気持ちを持たなければならぬだろう。このようなジレンマの中で、私たちは利用者について家族のみなさんと情報を密にし、共有しながら、さらなる信頼と安心への糧にしていくるような観智を出さなければならないと思う。(富永 健)

## 「スカイガーデンカフェ」ケアハウスていんさぐぬ花



4月27日(火)、ケアハウスていんさぐぬ花では、屋上スカイガーデンでカフェタイムが行われた。外の景色や花壇に咲く鮮やかな草花を観ながら、クラッシック音楽や懐メロなどのBGMが流れ中、皆さん美味しいコーヒーとケーキを楽しんだ。

利用者の皆さんからは「こんな素敵な所があったのねー、毎日来て花々を手入れしたいさー」

た。またコーヒーおかわりお願ひします」など、大好評であった。皆さんそれぞれ日光浴したり、散歩したりと、爽やかな天気の中、ゆつたりとした午後の時間を過ごされた。(小渡修)

## ケアハウスていんさぐぬ花 母の日祝い会



はじめに桃原賢治施設長からお祝いの挨拶があり、プレゼント贈呈では、平安名力さん、名幸ハルさんが代表でお祝いの品を受け取った。幕開けは、職員による『かぎやで風節』(職員:伊藤係長、仲松介護員)で華を添えた。

最後は全員でカチャヤーを踊り、合同で久しぶりに顔を合わせた利用者の皆さんは終始笑顔で、楽しい祝い会となつた。(照屋利恵)

5月7日(金)、ケアハウスていんさぐぬ花では、母の日祝い会を開催。

入居者の皆さんは、ケーキと飲み物を召し上がりながら職員の三線演奏(肝がなさ節)や民踊(ていんさぐぬ花)などの余興を楽しんでいた。

入居者の東江敏子さんより「たくさんの方のプレゼントありがとうございました」と感謝の言葉があつた。

竹とんぼ

## 健康を祈願し『浜下り』 緑樹苑デイサービスセンター



4月26日、27日の二日間、緑樹苑デイサービスセンターでは、沖縄の年中行事である『浜下り』に出かけた。

今回は新型コロナウイルスの感染予防対策として二日に分けての実施となつた。

久しぶりのドライブに利用者の皆さんはとても楽しみにしていた様子。海に到着し、職員が汲んできた海水で手を清めながら、昔の話や『浜下り』について話す方、海を見て「生きている喜びを感じる」と話す方もおり、それぞれ楽しんだ

今回は参加出来なかつた利用者にも海を見せたい!とのことで、職員がビデオ通話でデイサービスにいる利用者に中継も行い、好評だった。(津嘉山聖羅)



## みどり学童クラブ 緑樹苑デイサービスセンター 交流会



5月18日(火)、緑樹苑デイサービスセンターとみどり学童クラブとの交流会が開催された。例年は、4月に新一年生のお披露目会も兼ねて交流会を行つていたが、新型コロナウイルスの影響で延期となつっていた。

感染防止策を施しながら、交流会では、元気な新一年生が一人ひとり自己紹介をした。大勢の人の前に立つて緊張する子や、大きな声で発表する子など十人十色の自己紹介に、利用者から大きな拍手が贈られた。好きな遊びを聞くと「しつぽ取りゲーム」と答える子や、「秘密です」と言う子など、会場の笑いを誘つた。

まだまだランドセルの方が大きい後ろ姿に、これから成長が楽しみと感じる交流会となつた。(津嘉山聖羅)



竹とんぼ

## 4月誕生日会



今回は、三線を知念介護員、太鼓を源河介護員が演奏した。いつもと違う職員による演奏で利用者の皆さんも少し驚いた様子。知念介護員の小節のきい音色、太鼓初挑戦の源河介護員。一人の緊張が利用者にも伝わり、固唾をのんで見守る方もいたが、演奏が終わると二人に大きな拍手が送られた。

その後、比嘉樹主任の三線ショードが始まり、さらに盛り上がりがつた。デイサービスでの活動の様子の写真もプレゼントされ、誕生者の方はとても喜んでいた。(津嘉山聖羅)



## 神奈川県の老人ホームとオンライン体操 緑樹苑デイサービスセンター



4月24日(土)、緑樹苑デイサービスセンターでは、初の試みとなる『オンライン体操』が開催された。神奈川県大和市の高齢者の見守りネットワーク『みまーも大和』が企画し、横浜市の歯科医師や同県海老名市の老人ホーム、緑樹苑デイサービスセンターが繋がり交流会がスタート。プログラムも盛りだくさんで健康体操や歯周病講座など、モニター越しにオンラインで行われた。

皆さん一生懸命に身体を動かし、お互いに声を掛け合つたりと和気あいあいとした雰囲気の中、体操に汗を流した。

終了後、利用者からは「楽しかった」との言葉もあり、コロナ



過で様々な制限がされる中、遠く離れた方々との楽しい交流の場となつた。(島袋愛美)

## 緑樹会後援会だより 令和2年度決算報告

令和2年度の後援会活動については、昨年12月に車イス等の寄贈を行ったものの、沖縄県内の新型コロナウイルスの感染拡大を受け、感染拡大防止の観点から、ほとんどの活動を中止といたしました。

新型コロナウイルス感染拡大については、いまだ終息の見通しが立たない為、令和3年度の後援会活動も休止といたします。ご理解・ご了承の程、よろしくお願ひ致します。

### 令和2年度 緑樹会後援会 決算書

当期収入総額	2,486,442
当期支出総額	2,486,442
差引額	-

単位：円

収入	予算額	決算額	差額	備考
1 会費	180,000	38,400	-141,600	
1 会費	180,000	38,400	-141,600	会員16名
2 活動費	70,000	-	-70,000	
1 活動費				
2 懇親会費	70,000	-	-70,000	
3 寄付金	1,000	-	-1,000	
1 寄付金	1,000	-	-1,000	
4 雑収入	-	21	21	
1 雑収入	-	21	21	預金利息(11+10)
5 繰越金	2,448,021	2,448,021	-	
1 繰越金	2,448,021	2,448,021	-	
合計	2,699,021	2,486,442	-212,579	

単位：円

支出	予算額	決算額	差額	備考
運営費	36,000	-	-36,000	
1 会議費	30,000	-	-30,000	
2 通信費	-	-	-	
3 消耗品費	5,000	-	-5,000	
4 会員証	-	-	-	
5 備品費	1,000	-	-1,000	
活動費	150,000	-	-150,000	
1 活動費	-	-	-	
2 懇親会費	150,000	-	-150,000	
3 礼賛塾講師料	-	-	-	
助成金	100,000	343,000	243,000	
1 助成金	-	-	-	
2 後援助成	100,000	343,000	243,000	車椅子2台 車いす用体重計
雜費	10,000	-	-10,000	
1 雜費	10,000	-	-10,000	
予備費	2,403,021	2,143,442	-259,579	
1 予備費	2,403,021	2,143,442	-259,579	次年度へ繰越
合計	2,699,021	2,486,442	-212,579	

## みどり学童クラブ

# う一まく一通信



とうもろこし収穫しました！

裏庭にある畑でトウモロコシの収穫をしました。以前も収穫したことはありますが、1年生にとっては初めての体験でみんな夢中になって収穫していました。収穫中に突然現れる昆虫たちに女の子達はびっくりしていましたが、男の子達はものともせずに収穫していました。収穫したトウモロコシはおやつで美味しいいただきました！



園外活動！ミニミニ動物園



土曜日の園外活動で、リニューアルしたミニミニ動物園へ行ってきました。駐車場に着くなりヤギの赤ちゃんがお出迎え。みんな「可愛い～！」と喜んでいました。気温が高かったので、池がある場所で休憩しながらおしゃべりタイム。園内にも新しい動物が増えていて、ちょっとした遊具もあり、遊び足りない様子でした。

新型コロナの影響もありますが、状況を見て感染防止を徹底しながら、子ども達には、なるべくたくさんの方で遊べる機会をつくってあげたいと思います。

# 6月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかす	ケアハウスていんさぐぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(火)			歌会		
2(水)	ミニシアター	ミニシアター	映写会		
3(木)		手作りおやつ会	脳トレ		
4(金)			スカッシュボール		
5(土)			手工芸		園外活動
6(日)			カラオケ		
7(月)			民舞		
8(火)		三板クラブ	ミニドライブ	手作りおやつ会	
9(水)	ミニシアター	防災訓練	映写会	防災訓練	
10(木)		手作りおやつ会	ボウリング		
11(金)			スカッシュボール		
12(土)			手工芸		園外活動
13(日)			カラオケ		
14(月)		書道クラブ	民舞		
15(火)			防災訓練	カフェタイム	
16(水)	ミニシアター	ミニシアター	映写会		
17(木)		手作りおやつ会	誕生会・脳トレ		
18(金)			父の日祝い会		
19(土)			手工芸	父の日祝い会	園外活動
20(日)			カラオケ		
21(月)			民舞		
22(火)		三板クラブ	スカイガーデン		
23(水)	ミニシアター	防災訓練	映写会	誕生会	
24(木)			散髪・ボウリング	防災訓練	
25(金)		誕生会		遠遊会	
26(土)					園外活動
27(日)			カラオケ		
28(月)		書道クラブ	民舞		
29(火)			歌会		
30(水)	ミニシアター		映写会		

(令和三年四月一日～四月三十日)

## 感謝録

温かい御支援御協力下さいまし  
た方々に、厚く御礼申し上げます。

（金員の部）  
宜保安昌様（ご家族）

（物品の部）  
なでしこ会様

編集後記

緑樹会のホームページから  
竹とんぼをご覧いただけます。または  
インターネット検索で

緑樹会 竹とんぼ

沖縄県では5月5日に梅雨入りが発表され、たものの、以降ほとんど雨は降らず、五月晴れが続いています。下旬ころからは梅雨らしくなりそうです。一方、九州の熊本などでは、記録的な大雨が観測され、洪水や土砂災害など警戒が続いています。この数年、台風や大雨による災害が全国各地で相次ぎ、多くの被害が出ています。これを受け、災害対策基本法が改正され、先日、「避難情報に関するガイドライン」が公表されました。ガイドラインによると、5段階の警戒レベルが示され、警戒レベル5では、「命の危険」、レベル3では「高齢者等は避難」と示されています。今後の大霖に際して発表される避難情報に注意を払う必要があります。社会福祉施設等には災害時BCP（事業継続計画）の策定が求められており、非常時においても利用者の生活を守るために、事業を継続していくしかなければなりません。地域に根差した社会福祉法人として、安全の確保に取り組んでまいります。（砂川智規）